

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



VOL.17 No.30 TOTAL 719

2015年3月23日 第739回例会

Weekly Report

会長/井上 晴喜 会報委員/森 隆紀
副会長/山田 茂 後和 信英
幹事/當仲 清孝

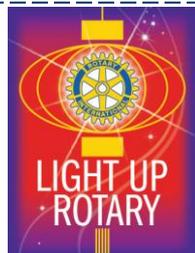
【例会日】 毎週 月曜日 12:30~13:30

【例会場】 和歌山市湊通丁北 2-1-2 ホテルアパローム紀の国

【事務局】 和歌山市雑賀屋町 52 南方ビル 2 階 (〒640-8249)

TEL 073-435-3470 / FAX 073-435-3472

E-mail : wa-az-rc@naxnet.or.jp



2014-15年度
国際ロータリーのテーマ
「ロータリーに輝きを」
LIGHT UP ROTARY
RI会長 ゲイリー C.K.ホアン

2014-15年度
アゼリアRCのテーマ

「個を磨き、輝くアゼリアの
花を咲かせよう」

◀ 本日の例会 3月23日(月) ▶

▼第739回例会

☆外部卓話

「真のおもてなしとは？」

～ディズニーの裏側に学ぶおもてなし～

(有)縁カンパニー 代表取締役 田邊 ゆかり様

◀ 次回の例会 4月6日(月) ▶

▼第740回例会

☆誕生会

☆クラブフォーラム

職業分類・会員選考・R情報委員会

◀ 前回の例会記録 3月16日(月) ▶

▼第738回例会

- ロータリーソング R-O-T-A-R-Y
- ゲスト紹介 済州日出RCの皆さん
- ビジター紹介
- 出席報告 会員数 32名 (内出席免除 2名)
本日の出席 3月16日 28/31名 90.32%
前々回修正出席 3月2日 27/31名 87.10%
メーキャップ 0名

< 四つのテスト >

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか



会長報告

井上 晴喜 会長



皆様、こんばんは。

李仁哲(イ・インチョル)会長を始め、済州日出ロータリークラブの皆様、本日は私達の例会によろしくお越しくございました。ありがとうございます。

思い起こせば、5年前から貴クラブ様との交流が始まり、姉妹クラブの仮調印を締結し、本日まで友好を深めてきましたが、この度待望の本調印となり、私達和歌山アゼリアロータリークラブの会員一同、大変喜ばしく、また光栄に思っております。残念ながら現在、私達クラブには、韓国語を話せる会員がおりません。何かとご迷惑をおかけすることもたくさんあるかと思いますが、末長く良きおつきあいの程よろしくお願い致します。これを機に、少しはコミュニケーションをとれるよう、私達も努力して参ります。さて、大韓民国と日本はお隣の国ですが、先程申し上げました言語はもちろんの事、文化や風習等、異なる部分がたくさんございます。私達日本人にすれば普通の事でも韓国の方々にとっては馴染みの無い事等、数多くあるかと思いますが、もちろんその逆も同様でしょう。ロータリークラブの国際交流とは、他国の人と交流を持ち、お互い協力して地域社会の為に奉仕活動を行うだけではありません。お互いの国の文化をしっかり学び、お互いをより深く理解し合い、お互いを尊重し合える真の友情を分かち合うことで初めて、良き姉妹クラブとなる事でしょう。私達クラブは創立17年目、済州日出ロータリークラブ様は創立11年目、歴史の古いロータリークラブと比較致しますとお互いできたばかりのまだまだ新米のクラブです。ロータリークラブとして発展して行く途中です。ですが逆に考えま

すと、無限の可能性を秘めた両クラブでもあります。お互い無理をせず、今後益々親交を深め、いつまでも良きパートナーである事を祈念しております。本日お越し頂きました、濟州日出ロータリークラブの皆様との出会いに感謝し、私のあいさつとさせていただきます。ありがとうございます。



濟州日出 R C 李仁哲会長 祝辞



尊敬するロータリアン及び来賓の皆様、お会いして、大変嬉しいです。冬の間、縮まっていた梅の花がばあ

と咲いて、春の気持ちでうれしい日に、アゼリアクラブを訪問することになり、大変大きい光栄だと思っております。井上晴喜会長をはじめ、会員皆様の誠実な努力で貴クラブの長年の足跡が名門歴史を持った堅固な組織として地域社会の大勢の人々に亀鑑になり、彼らの生活の実が向上されることに顕著な貢献をなされたらうと思ひながら、濟州日出ロータリー会員を代表として無限の敬意を表します。

私達ロータリアン個々人が信頼と尊敬、そして愛される事業家及び専門職業人になり、明るい社会を建設することで、ロータリーの社会的イメージを高くすることができます。今日、ミカン農業と重化学工業都市であり、由緒ある和歌山県の貴クラブと私達のクラブが4年ぶりに本調印をする、非常に意味深い日であり、国籍が違っても一つの兄弟姉妹が新たに生まれる歴史的な日でもあります。私達の人生での喜びは権力や財物ではなく、人間関係を受け入れる出会いと善行を行うことこそ真の喜びだと言

います。4年間深くしてきた友情と信頼を基盤として新しい世界の変化と流れに歩調を合わせて両クラブがこれからより親密な関係が維持され、新しい思考で未来のために今日を準備する先輩クラブとして賢明さを実践させて頂くことを期待します。

同時にロータリアンとしての道を共に歩いていく同伴者である両クラブはロータリーの崇高な理念である‘超我の奉仕’を行動で実践していくことを期待します。最後にアゼリアロータリークラブの井上会長をはじめ会員皆様の健康と幸運をお祈りいたします。ありがとうございます。



姉妹クラブ締結調印式

濟州日出 R C 李仁哲 (イ・インチョル) 会長
和歌山アゼリア R C 井上 晴喜会長
両クラブの締結書にサイン、交換。



歓迎会

濟州日出RCよりお越し頂いた6名のご紹介

李 仁哲 (イ・インチョル) 会長
河 鍾允 (ハ・ソンユン) 次年度会長
高 哲龍 (ゴ・チョルヨン) 国際交流委員長
文 泰祥 (ムン・テサン) クラブ管理委員長
朴 仁花 (パグ・インハ) 婦人
築 君珍 (ヤン・グンジン) 理事



中村会長エレクトによる乾杯の音頭



歓迎の挨拶 国際奉仕委員会 掛下 吉三理事



ようこそ、濟州日出ロータリークラブの皆様。遠路はるばる、当アゼリアRCにお越しいただき、本当にありがとうございます。さて、昨年の2月には当クラブより8名の会

員が訪問させていただいた折には、大変お世話になりました。この場をお借りして、併せてお礼申し上げます。

そして、本日は貴クラブと姉妹クラブとして仮調印を結んだ日から約5年目を迎え、本調印を締結出来ます事、アゼリア会員一同、この上ない喜びでございます。これを機に、近い将来において両クラブで国際奉仕、並びに世界社会奉仕に繋がる共同事業を展開できればと思います。

結びと致しまして、これからも心と心の交流をより一層深め、末永くお付き合いが出来ます事を祈って、私のご挨拶にかえさせていただきます。ありがとうございます。この後、ごゆっくりとご歓談くだされば幸いです。

鏡開き



アゼリアバンド同好会より歓迎の演奏

カスマブゲ/釜山港へ帰れ/黄色いシャツ





ラブ締結です。今後の交流を進める上で、両クラブ間には言葉の壁がありますが、ロータリーの奉仕の精神は共通です。

今後、両クラブがお互いの友好関係をより一層深め、一日も早く共同で奉仕事業を行える日が来ることを願い、閉会の挨拶といたします。本日は、本当にありがとうございました。



閉会の挨拶

副会長 山田 茂



本日、李 仁哲（イ・インチョル）会長をはじめとする済州日出ロータリークラブのメンバーとご家族のみなさまが、和歌山アゼリアロータリークラブにお出でいただき、無事に姉妹クラブの調印が出来ましたことを、本当に嬉しく思います。

個人的な話ですが、私が初めて済州島を訪問したのが今から約 30 年前でした。当時、私は和歌山 JC（和歌山青年会議所）の役員をしており、その会議で訪れたのですが、済州島の人々は本当に親切で、食べ物も美味しく、特に観光で乗ったタクシーの運転手さんの人柄が素晴らしく、すっかり済州島のファンになり、それ以来、1 年に数回ゴルフで済州島を訪れております。

そして、今日、その済州島の日出ロータリークラブのみなさまと、こうして姉妹クラブの締結が出来たことを、個人的にも大変喜んでおります。

私たち和歌山アゼリアロータリークラブにとって、創立 17 年目にして初めての海外クラブとの姉妹ク



S.A.A.報告

【3つの箱】

***ニコニコ箱**

済州日出RCの皆さんより

本日はよろしく願い申し上げます。

井上 晴喜会員

済州日出RCの皆様、和歌山へようこそ。未永くよろしく願いいたします。

澤本 栄子会員

済州日出RCの皆様ようこそお出で下さりましてありがとうございます。未永く、ご交友をお願い申し上げます。

八木由貴子会員

姉妹クラブ締結調印式によろそいらっしやいました。ごゆっくりお過ごし下さいませ。

本日合計額 84,960 円 今年度累計額 1,040,268 円

***ロータリー財団**

本日合計額 4,000 円 今年度累計額 130,500 円

井上 晴喜会員 澤本 栄子会員

***米山奨学**

本日合計額 3,000 円 今年度累計額 111,500 円

井上 晴喜会員 澤本 栄子会員

